



TITLE:

グローバルCOEとしての活動(Ⅳ.教育活動)

AUTHOR(S):

CITATION:

グローバルCOEとしての活動(Ⅳ.教育活動). 霊長類研究所年報 2011, 41: 89-90

ISSUE DATE:

2011-10-21

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/170708>

RIGHT:

IV. 教育活動

グローバル COE としての活動

英語トレーニングコースの開催

1. Friendly Scientific Debate Training Course (FSDTC1)

グローバル COE は、院生の国際化プロジェクトを推進している。これに伴い英語によるプレゼンテーションとディベートができるようにするためのトレーニング・コースが、おおよそ月 1 度のペースで開催され、霊長類研究所からも毎回発表者 1 名、討論者 1 名が参加した。

第 30 回

4 月 8 日 (木) 11:30~17:00

理学研究科 1 号館 214 号室

発表者：伊藤 毅，討論者：西岡 佑一郎

Ecological and evolutionary factors in the morphological diversification of macaque skulls

第 31 回

5 月 13 日 (木) 11:30~17:00

理学研究科 1 号館 214 号室

発表者：澤田 玲子，討論者：山梨 裕美

Differences in emotional processing between handwritten and printed words –An ERP study

第 32 回

6 月 10 日 (木) 11:30~17:00

理学研究科 1 号館 214 号室

発表者：山梨 裕美，討論者：小倉 匡俊

The effects of cognitive experiments on the welfare of captive chimpanzees

第 33 回

7 月 8 日 (木) 11:30~17:00

理学研究科 1 号館 214 号室

発表者：小倉 匡俊，討論者：石川 直樹

事情により中止

第 34 回

8 月 12 日 (木) 11:30~17:00

理学研究科 1 号館 214 号室

発表者：西岡 佑一郎，討論者：小野 啓治

Size variations of the molars of the Quaternary Japanese macaque

第 35 回

9 月 9 日 (木) 11:30~17:00

理学研究科 1 号館 214 号室

発表者：小野 啓治，討論者：伊藤 佑康

Temporal characteristics of shifts of covert attention

第 36 回

10 月 14 日 (木) 11:30~17:00

理学研究科 1 号館 214 号室

発表者：伊藤 佑康，討論者：澤田 晶子

What is Japanese dyslexia?:

Studies for making a screening test for dyslexia
第 37 回

11 月 11 日 (木) 11:30~17:00

理学研究科 1 号館 214 号室

発表者：澤田 晶子，討論者：兼子 峰明

Mushroom-eating behavior of Japanese macaques on Yakushima Island

第 38 回

12 月 9 日 (木) 11:30~17:00

理学研究科 1 号館 214 号室

発表者：兼子 峰明，討論者：平石 博敏

A comparative study of self-agency perception in chimpanzees and humans

第 39 回

1 月 13 日 (木) 13:00~17:00

理学研究科 1 号館 214 号室

発表者：狩野 文浩，討論者：澤田 晶子

Face scanning in chimpanzees, gorillas, orangutans, and humans

第 40 回

2 月 10 日 (木) 13:00~17:00

理学研究科 1 号館 214 号室

発表者：伊藤 毅，討論者：小倉 匡俊

Phylogenetically informative features independent from size destabilization in craniofacial morphology of two closely related macaque species

第 41 回

3 月 10 日 (木) 13:00~17:00

理学研究科 1 号館 214 号室

発表者：禰占 雅史，討論者：澤田 玲子

Prefrontal cortex and decision-making by memories

2. Focused Scientific Debate Training Course (FSDTC2)

犬山の霊長類研究所から京都で開催される FSDTC1 に院生が毎回参加することは容易ではないため、2008 年度より Focused English Debate Training Course (FSDTC2) を開催した。2010 年度はディベート力を磨くため 2 人ずつあるいは数名ずつの小グループに分かれ様々なトピックスを対象に討論会を行った。

第 1 回

7 月 20 日 15:30~16:30

Topics: Why do we use more male animals than female for experiments?

第 2 回

11 月 8 日 13:00~14:00

Topics: Why do we need biodiversity, based on COP10?

第 3 回

12月20日 15:00～16:00

Topics: Do we have to remove all the hybrids between Japanese macaques and others in Japan?

第3回

2月28日 17:00～18:00

Topics: Do you think we should not carry experiments with wild crop-raiding Japanese macaques?

(文責：正高信男)